

緑の芝と私



関東支部総会にて。毎回ご出席いただいております。
前列中央が石丸先生

石丸 新(1952年度四国基督教学園卒業)
四国学院大学名誉教授
四国学院大学・四国学院短期大学元学長

1945年8月、現在の韓国仁川(インチョン)市で敗戦を迎えた私は、翌46年3月、縁あって善通寺に引き揚げて来ました。転校先の丸亀中学には、赤門前から琴平参宮電鉄の電車を通う日々が続きました。

1948年、最終学年の5年生であった私は、夏休みの間、善通寺に進駐していたオーストラリア陸軍の部隊で、兵舎とプールの掃除に併せ通訳見習を務めるアルバイトに精を出しました。その場所というのが、実は現在の四国学院大学の敷地だったのです。旧日本陸軍善通寺師団騎兵連隊跡地で、後に向山寮として用いられることとなる馬小屋

では、軍用トラックの整備が行われていました。旧軍隊にしてはしゃれたプールは、現在の市民会館の敷地にありました。

1949年春、旧制中学卒業後、旧制度の神戸改革派神学校予科に入学したのですが、翌年の1950年3月には、その予科が閉校となり、4月に新設されたばかりの四国基督教学園2年次に編入される形で、善通寺に戻って来ました。しかも自分がかつてアルバイトをしていた、あの同じ場所に。芝の緑は、ひときわ輝いて見えました。今も健在の2号館2階の寮に、一時期住んでいましたが、床板には銃の手入れに用いていたスピンドル油が染み込んでいて、その特有の臭いに、戦中に受けた軍事教練の思い出を重ねたものでした。

リベラルアーツの理念や歴史の詳細は後になって分かることとなるのですが、聖書、英文法、英文学史、米語作文・会話、ドイツ語、古典ギリシャ語文法・講読、ギリシャ文学史、新約聖書原典講読、哲学、論理学、西洋思想史、政治学、物理学、音楽、体育など、幅広い基礎教養教育を受けたことは、その後の生涯にとって大切な土台となりました。感謝は尽きません。

1953年の卒業に続き、神戸改革派神学校での3年間および米国留学を経て、岐阜県多治見市と宮城県仙台市で牧師を務めていた私は、1974年10月に、文学部人文学科の教員に加えられて、再び善通寺に戻って来ました。キリスト教概論を初め、新約学、教理学、キリスト教史などを担当しましたが、学生時代にギリシャ語を専攻していたことから、10年余り、岩波全書のテキストを用いてギリシャ語を教えたのは、忘れがたいひとこまとなりました。朝一番の授業に志度や高松から駆け付けていた学生の顔と声を思い起こします。演習室での討議、研究室での卒論指導など、講義の教室では味わえない学生との時間は貴重な宝となりました。

1996年3月、定年を迎え、21年6カ月の勤務を終えて、千葉県我孫子市に移り住み、日本キリスト改革派湖北台教会牧師を5年間務めた後、70歳の定年を期に東京西郊の東村山市に落ち着きました。武蔵野の自然に抱かれて老いの日を送っています。82歳となった今も、東京近辺の教会で説教の機会を備えられていることを、神に感謝しています。

まずはアルバイト要員として、次には学生として、さらには教員として、あの緑のキャンパスで過ごした日々は、今も私のうちに生き続けています。米国南長老教会が長きにわたって大切にしてきたリベラルアーツ教育の伝統を今に継ぐ母校が、その理念の実現に向けて着実な歩みを進めることができますように。2万人を超える同窓生の一人びとりに、遠い空より心からのエールを送ります。

CONTENTS

2013年度支部総会のご案内

近隣県にお住まいの方、転勤先、たまたま開催日にお近くにいらっしゃる等、参加はご自由です。お気軽にご参加ください。変更または詳細追加がある場合がございます。同窓会ホームページで確認してください。

徳島県支部総会

●開催日時 2013年7月21日(日)
 受付 13:30 講演会(詳細下記) 14:00~15:00
 支部総会 15:10~ 懇親会 16:10~18:00

●会場 「グランドパレス徳島」徳島市寺島本町西1-60-1
 TEL.088-626-1111

●懇親会会費 5,000円

●返信締切 7月13日(土)

(※近日の為、徳島県在住の方には、別便にて先にご案内をさせていただいております)

講演会 『内村鑑三に学ぶ』

講師 三浦 博

徳島県徳島市生まれ

1966年(昭和41年度)文学部基督教学科卒業

英国アバディーン大学 (University of Aberdeen) および

英国エジンバラ大学 (University of Edinburgh) 大学院修士課程修了

現在、徳島大学および四国大学(徳島市)にて講師(非常勤)

私が四国学院大学在学中に南原繁(香川県出身、元東京大学総長)が四国学院を訪れて講演をされた。南原氏はその講演の中で、ご自身が内村鑑三の影響を受けたことを話された。また、私が四国学院在学中、伊藤裕之という教授がおられた。伊藤先生は、内村鑑三が唱えた無教会主義キリスト教を信奉しておられることで知られていた。私の内村鑑三研究は、四国学院で南原繁氏の講演を聞いたこと。また、伊藤教授の授業に出席したことがきっかけとなっている。上記した私の四国学院での経験を含めて、内村鑑三とはどのような人物であったのか。またその今日的意義について話してみたい。

(講演会は一般の方も入場できます)

高知県支部総会

●開催日時 2013年8月17日(土)
 受付17:30 支部総会 18:00
 懇親会 19:00~21:00

●会場 「リバーサイドホテル松栄」高知市天神町8-1
 TEL.088-832-3211

●懇親会会費 5,000円

●返信締切 8月12日(月)

1.申込方法 ①同封のハガキにて返信

②e-mailにて rogosu@sg-u.ac.jp

ハガキと同様、必要項目を入れて送信ください。

受信確認の返信をします。

連絡がない時は、お手数ですが、TELでご一報ください。

2.お問合せ「四国学院同窓会事務局」

①0120-459-500(平日9:30~17:30)

②e-mailにて rogosu@sg-u.ac.jp

※ハガキは、支部総会出欠届以外に住所変更届としてもご利用ください。

岡山県支部総会

- 開催日時 2013年9月14日(土)
受付13:30 講演会(詳細下記) 14:00~15:30
支部総会・懇親会15:30~17:00
- 会場 「おかやま西川原プラザ」岡山市中区西川原255
TEL.086-272-1923
- 懇親会会費 1,000円
- 返信締切 9月7日(土)

講演会 『健康に暮らすコツ~四国学院大学の『大学ダイエット講義』をもとに~』



講師 漆原 光徳
四国学院大学教授

1961年栃木県生まれ。筑波大学大学院修了後、四国学院大学専任講師として赴任。
オーストラリアアデレード大学客員教授を経て、1998年から四国学院大学教授。現在、四国学院大学副学長。専門分野は、スポーツ教育学、スポーツ哲学、スポーツ科学からのダイエット論。大学の授業にダイエットを導入して注目され、著書にはその論理と実践をまとめた「大学ダイエット講義」(二見書房)をはじめ、「ミドルエイジからのダイエット」(かもがわ出版)などがある。数多くのテレビ・ラジオ番組の制作・出演と活躍中。
(講演会は一般の方も入場できます)

関西エリアで
お住まいの方、
気軽にお越しに
なりませんか？

2004年に大阪支部が発足し、以来、大阪支部総会は隔年開催されておりますが、この度、大阪という枠にとらわれず、近隣県にお住まいの同窓生の交流が図られればと思い次のとおり計画をさせていただきました。近畿地区には、約1,000名の方がいらっしゃいます。ご友人をお誘いあわせのうえ、ご参加ください。現在の大学の様子についてもお話をさせていただきたいと思っております。

大阪支部役員一同

- 開催日時 2013年9月28日(土) 懇親会12:00~14:00
- 会場 「メルパルク大阪(地下1階カトリア)」
大阪市淀川区宮東4-2-1 TEL.06-6350-2125
- 懇親会会費 5,000円
- 返信締切 9月21日(土)

関東支部総会

- 開催日時 2013年11月16日(土)
受付12:00 支部総会12:30 懇親会13:00~16:00
- 会場 「アルカディア市ヶ谷(私学会館)」
千代田区九段北4-2-25 TEL.03-3261-9921
- 懇親会会費 7,000円
- 返信締切 11月9日(土)
- 申込、問合せ ①関東支部長山田昭和
TEL.0463-21-9120//090-8442-6359
Email hharbor@d5.dion.ne.jp
②同窓会事務局

四国学院同窓生支援制度についてのご案内

四国学院大学のご理解とご支援により、同窓生への支援制度が充実しました。

四国学院同窓会同窓生子弟・兄弟姉妹入学金支援制度

内容

四国学院同窓生本人、同窓生本人の父母・子・兄弟姉妹・祖父母・孫が入学する場合、入学金を全額免除する。

平成25年4月2日、長男の入学式のためキャンパスに久しぶりにやってきました。

夫とともにキャンパスで過ごしてきた4年間は、随分昔のように思えました。私が在学していた頃のキャンパスは、広大でいたるところに歴史をうかがわせる樹木が茂っていました。当時の夫は、知らぬ学生が居ないくらい闊達な人物で、私はおとなし目立たない存在でしたが、二人そろって感慨深い毎日を過ごし、青春を謳歌していました。私達は、在学中に人間味あふれる多くの師と出会い、薫陶を得て夫は、人に仕える職に就き、私はその夫を支えながら子育てをしてきました。星霜を経て、わが子が本学に入学することは夢にも思っていませんでした。卒業後も親交を続けさせてくださった先生方に、我が家の宝をお預けできる喜びを夫婦で感じております。私にとって生涯師と仰げる多くの

福井(山本)真由美(1988年度人文学科卒業)

先生方に再び会いまみえることは、我が家にとっての必然で運命めいたものを感じざるを得ません。

長男は、心温まるお導きを得て、心弾ませ通学しております。そんな中、合格通知とともに頂いた「四国学院同窓会同窓生子弟・兄弟入学金支援制度」についての案内を頂いて利用させていただくことになりました。長男が大学に進学するにあたり、金銭的な面で家計への影響は計り知れないものがあります。本学にお世話になった私達が恩返しをする立場であるにもかかわらず、再び金銭面で援助いただくことは、真に本学らしい制度だと感激しています。

このような機会を与えてくださった、四国学院大学同窓会の各位の皆様、教員の皆様に感謝いたしますとともに、この場を借りて謝辞を申し上げます。

四国学院同窓会同窓生の卒業後教育支援制度

四国学院大学では同窓生の学習意欲を応援しています。卒業までに必要な単位が修得できず、教員免許資格を取れなかったなど免許や資格の修得を目指す同窓生、純粋に教養を身につけたいと考えている同窓生のために設けられている制度です。

内容

四国基督教学園、四国学院短期大学、四国学院大学、四国学院大学院を卒業した者で、学部科目等履修生または学部科目聴講生として登録した者は、下記のとおり免除および減額します。ただし、四国学院大学院生として在籍している者は、対象から除きます。

- ① 学部科目等履修生の登録料を免除する。(20,000円免除)
- ② 学部科目の科目等履修料を1単位毎に半額に減免する。(1単位5,000円減額)
- ③ 学部科目の聴講料を1単位毎に半額に減額する。(1単位5,000円減額)

「卒業しても終わりじゃない」

長尾 祐里香(2012年度子ども福祉学科卒業)

皆さんは、『科目等履修制度』というものをご存知だろうか。正直私は、この制度の事を全く知らなかった。母親からの「なんか、卒業しても資格や勉強ができる制度があるらしいで。それで保育士免許取りな。」という言葉で、この『科目等履修制度』の存在を知ったのだ。

振り返る事、4年前。私は、保育士を目指して四国学院大学の子ども福祉学科へ入学した。何の問題も無くいけば、卒業と同時に保育士の資格を手にしていただろう。しかし私は、2度目の保育実習でくじけてしまい、保育士という夢を諦めた。そのまま、「卒業」だけを目標に、大学生活を送った。無事、卒業も決まり、保育士とは違う別の道へ進むつもりでいた。けれど、やはり子どもは好きだ。子どもと関わる仕事がしたいという気持ちは強く、今もそう思う。そして、「違う道に進むとしても、

これからの社会、何かしらの免許持っとくといいい」と母親から説得されたのが、『科目等履修制度』を受けようと決めつきかけだ。『科目等履修制度』で授業を受けるとして、「お金は?」「履修登録は?」分からないことだけだった。総合教育センター(総研)へ行き話を聞くと、「四国学院大学の卒業生は登録料が免除され、授業料が半額になり、登録の紙を総研に提出すればいいとか!」…なるほど、もっと難しいものかと思ったが、簡単にできるのか!でも、詳しくは総研の人に聞きに行く方が確実である。

そして、授業を受ける決意したのはいいが、「周りのみんなは年下の子ばかりやし、自分にできるのかな…」と不安が大きかった。しかし、周りのみんなは優しく、かなりの人見知りの私でも上手くやれている。だから、「私は内気で、人見知りやし、自信ないわ」って人も問題なしだ!

最後に、「あの資格も取りたい!」「あの授業も受けて!」「でも、4年では全部取れないし、5年行くほどのお金もないし…」そんな、あなたにこの『科目等履修制度』はおすすめだ。卒業したからと言って、諦めるのはまだ早い!卒業しても終わりじゃないのだ。この『科目等履修制度』は自分の可能性を広げられるチャンスであると私は考える。皆さんもこの機会に『科目等履修制度』を受けてみてはいかがだろうか。

国家資格『介護福祉士』を取得したい皆様へ

I. 四国学院大学専門学校に入学する

① 学びの特徴

- (1)卒業年度に介護福祉士国家試験の受験資格が得られます。
- (2)互換性のあるものについては、科目の読替認定が可能です。
- (3)履修科目について、1単位あたり10,000円が必要です。

② 学費支援

本学卒業生は、入学金(200,000円)が免除になります。

③ 奨学金制度

香川県介護福祉士等支援修学資金が利用可能です。なお、卒業後1年以内に香川県で介護業務に5年間従事すると返済が免除となります。

II. 介護福祉士実務者養成研修センター〈通信制〉に入学する

専門学校内に設置された厚生労働大臣指定の介護福祉士実務者養成施設です。現在介護施設・病院等で介護業務に従事している方が介護福祉士国家試験の受験資格を得るための施設です。

① 学びの特徴

- (1)平成27年度介護福祉士国家試験受験から有効です。
※平成25・26年度の国家試験を受験する場合、本研修を終了すると実技試験が免除されます。
- (2)平成27年度からの受験資格には、実務経験3年以上に加えて、この実務者研修を終了することが必要です。
- (3)通常の学習期間は、6ヶ月間以内ですが、最大3年間まで実費以外の費用は発生せず延長して学習ができます。

② 学費

- (1)入学金は不要です。
- (2)現在修了済みの研修等により学費は異なります。

問合せ及び資料請求先	学校法人 瀬戸内学院 四国学院大学専門学校 フリーダイヤル 0120-72-5192 メールアドレス info2@setouchi.ac.jp
------------	--



同窓生からのお便り

3・9憲法講演会を受講して!! ～エネルギーな根本先生に圧倒される～

根本ゼミ法学研究室2期生
中川 良和(1972年度人文学科卒業)

根本ゼミ法学研究室の2期生として、40年ぶりに学生時代の講義を再び経験しました。

40年も過ぎ、根本先生も顔に年令をきざみ込んでいるなと感じましたが、実は私も同様に年令をきざんでいたのです。

講義を受けるのも40年ぶり、どうしたらいいのか迷っていましたが、何と講義が始まると知らず知らずペンを走らせメモを取っている自分に気がきました。

いつまで経っても「学生時代の思いは忘れられないんだ」と感じました。

先生は、平和憲法の維持を訴えつつ、学生時代の講義と比べ、大変迫力があり、まさに「君達には負けない」と言わんばかりで時間をオーバーする程でした。

先生も還暦を過ぎたにもかかわらず、どこにそのエネルギーを保っていたのか少々驚かされました。

その後、懇親会においてもエネルギーにこれまでの人生の歩み等々を語っておられましたが、何故そんなに迫力を維持されたのかを考えました。…判かりました!!

御夫婦が仲が良いことが、その源だと。

先生の奥様も多趣味であり、今は歌のサークルに入り、コンサートでコーラスを歌うなど積極性があり、そのエネルギーが先生にも乗り移ったのだと思いました。

講義を受講して、40年前の自分に気付くと共に、これからの自分も人生を積極的に生きると共に趣味を生かした人生を送らなければとつくづく感じた一日でした。

根本先生に負けず、今、生きる、楽しく生きる、そして人生の目標を見つけ、それに邁進することが、この40年ぶりの講義が教えてくれた人生の道しるべと感じました。

根本ゼミOB会「紅葉会」も先生のエネルギーな活動は絶えることなく継続すると感じた一日でした。

四国学院大学文学部社会福祉学科 恩師を追悼する同窓会のご案内(予告)

早いもので、四国学院大学で学び、青春を謳歌し、育てられた、あの時代から、ほぼ40年が過ぎ去りました。久しぶりに秋山智久先生(東京福祉大学)から連絡をいただきました。「四国学院のあの時代の先生方が殆ど天に召されております。その先生方を偲び、学恩に感謝する追悼同窓会を開催してはどうでしょうか」ということでした。

そうした機会を是非、持ちたいという数人の同窓生と共に、次のような計画を立てました。まだ企画立案の段階ですが、皆様に早く情報提供(予告)をしたいと考え、とりあえず骨子のみをお伝えしました。懐かしい日々を想い出し、恩師の先生方を偲び、学友たちと再会する、この機会に是非ともご参加ください。

追悼する恩師 西脇勉・岡田藤太郎・中園康夫・吉田卓司・久保紘章

●日 時 2013年(平成25年)9月28日(土)午後

●場 所 追悼会…四国学院大学
同窓会…善通寺グランドホテル

●連絡先 社会福祉法人 聖恵会(川崎俊和)
〒729-2316
広島県竹原市忠海中町3-16-1
0846-26-1002

(最終的なご案内は7月末までにお知らせいたします。)

●呼びかけ人 代表 川崎俊和(1970年卒)

秋山智久 (東京福祉大学学部長)

宮岡由喜美(植村:1969年卒)

木島治代 (中久保:1970年卒)

田中千恵子(雲見:1970年卒)

新野三四子(大学院第一回修了生:
追手門学院大学教授)



四国学院事務局より



2013年度同窓会の主な活動

1. 各支援制度の実施
 - ①「四国学院同窓会同窓生子弟・兄弟姉妹入学金支援制度」
 - ②「四国学院同窓会同窓生の卒業後教育支援制度」
2. ホームカミングの支援
3. 課外活動団体への支援
4. 大学の企画・プロジェクトへの協力・提携
5. 就職支援
6. 同窓会会報「ロゴスだより」の発刊
7. ロゴス館(同窓会館)の運営

住所変更届

四国学院大学の催し、各種同窓会等の案内を致します。“転居先不明”で本会に郵便物が返送されてくる悲しいことになりませんように、ご自身で変更届をしてください。

夏期休暇中の証明書の発行

同窓生に関する各種証明書発行手続は、四国学院同窓会事務局が窓口です。2013年度夏期休暇中(8月13日～18日)は、証明書は発行停止となります。発行に数日を要するものもありますので、就職や進学等で必要な方は、お早めに申込みをしてください。

- 【申請に必要なもの】
- ①申請書<同窓会ホームページからダウンロードできます>
(氏名・卒業年度・学科・生年月日・送り先住所・携帯番号・必要な証明書と枚数)
 - ②本人証明(健康保険証または運転免許証のコピー)
 - ③証明書作成料と送料

ロゴス館(同窓会館)館内のご案内

同窓会の会場やご家族、ご友人との旅行の宿としてもご利用いただけます。

[お問合せ・申込先]
四国学院同窓会
※ホームページからお申込みができます。



全景



ホール(約40席)



2階 洋室(6人,10人用各1室)
1人1,200円/1泊
シャワー共用



2階 和室(8人程度用2室)
1人1,200円/1泊
シャワー共用



3階 個室(4室)
1室3,000円/1泊
お風呂・トイレ付(タオル・浴衣有)



3階 和室(4人用2室)
1室7,500円/1泊
お風呂・トイレ付(タオル・浴衣有)

ノーススタジオ公演情報

公演名	概要
SARP Vol.5 「息・秘そめて」 (作・演出 明神慈)	四国学院大学・アーティスト・イン・レジデンス・プログラム(通称SARP/サブ)とは、四国学院大学の身体表現と舞台芸術マネジメント・メジャーが主体となって制作する公演の名称です。毎回、プロの演出家・振付家が大学内の宿泊施設に1ヶ月以上滞在し、学生キャスト・スタッフとともに一般観客の鑑賞に耐えるレベルの高い舞台作品を創作し上演することを目指します。5回目となる今回は、高知県出身、ボカリン記憶舎主宰、劇作家・演出家で、第20回文化庁舞台芸術創作奨励特別賞、第8回日本劇作家協会新人戯曲賞優秀賞を受賞するなど、幅広く活躍する明神慈氏を演出家に招いて上演(7月3日～7日)が行われました。

オープンキャンパス

見て、聞いて、触れて、感じる。四国学院大学の雰囲気を感じてみよう。

大学紹介・モデル授業・個別相談会・キャンパスツアー・保護者対象説明会などを実施します。お気軽にご来場ください。

7/20 sat	11:00～ 16:00
8/10 sat	11:00～ 16:00
8/24 sat	11:00～ 16:00
9/21 sat	11:00～ 16:00

無料送迎バスルート (要予約)

※3日前までにご予約ください。詳細は決まり次第HP等でお知らせ致します。



香川県内Aルート	ことでん瓦町駅→JR高松駅→JR坂出駅→JR丸亀駅
香川県内Bルート	JR志度駅→JR屋島駅→ことでん高田駅→ことでん学園通り駅→ことでん滝宮駅→JR琴平駅
東予西讃ルート	JR新居浜駅→JR伊予三島駅→JR川之江駅→JR観音寺駅→JR高瀬駅
高知ルート	JR高知駅
岡山ルート	JR岡山駅→JR倉敷駅→JR児島駅
徳島ルート	JR徳島駅→JR穴吹駅→JR辻駅
松山ルート	松山市駅

オープンキャンパスや入試に関するお問い合わせ・資料請求は
入試課

通話料無料 **0120-459-433** E-mail info@sg-u.ac.jp
HP http://www.sg-u.ac.jp
TEL0877-62-3964(入試課直通)



※詳しくはホームページをご覧ください。※オープンキャンパス以外の日程でも個別相談・施設見学など随時受け付けております。お気軽に入試課までお問い合わせください。

ご求人をお願い

新聞報道でもありますとおり、大卒就職率は2年連続増の93.9%となりました。本学の就職決定率も95.5%と全国平均を上回っております。

しかしながら依然として就職活動で苦戦している学生も多いのが現状です。後輩たちをバックアップする意味でも、皆様のお勤めの事業所におかれまして採用計画がございましたら是非とも求人票を賜りたく存じます。

ご求人の際は、本学ホームページより求人票をダウンロードしてご提供いただければ幸いです。もちろん、御事業所で作成されました求人票を同窓会宛にご郵送いただいても結構です。

求人票ダウンロードの方法

本学ホームページ(<http://www.sg-u.ac.jp/>)へアクセスいただき、トップページの「企業の方へ」をクリックしてください。
本学書式「求人票」用紙がダウンロードできますので、郵送、FAX、eメールにてご送信願います。
※「求人票」用紙をご希望の場合は同窓会事務局までご連絡ください。

社会福祉士・精神保健福祉士の受験をお考えのみなさまへ

今年度から、本学を会場とする「社会福祉士・精神保健福祉士全国統一模擬試験」(日本社会福祉士養成校協会・日本精神福祉士養成校協会主催)に、卒業生も受験できるようになりました。受験対策に、ぜひご活用ください。詳しくは、大学ホームページ「卒業生の方へ」をご覧ください。

2013年度免許状更新講習

香川県西讃地域唯一の4年制大学として位置する四国学院大学として、地域への貢献、教員養成課程を有する大学としての社会的責任に鑑み、教員免許状更新講習を実施いたします。2013年度は7月27日から8月4日の9日間で必修2講座・選択35講座を開講します。本学の更新講習は文学部、社会学部、社会福祉学部の3学部を挙げて積極的に取り組み、本講習では受講者の意見を充分に取り入れながら『教育現場ですぐに役立つ最新知識・実践演習』を展開していきます。



編集後記

夏らしい気候が続きますが、水不足は大丈夫でしょうか。今年も7月を皮切りに8、9、11月と各地で支部同窓会が開催されます。老若男女を問わない自由な同窓会ですので、お近くの場所をチェックしてください。

私事ですが、今春卒業した娘と親子で参加したいです。(ささやかな夢)

飛田 由香(1983年度 英語科卒業)

発行日/2013年6月 発行者/四国学院同窓会

〒765-0013 香川県善通寺市文京町3丁目2番23号

e-mail rogosu@sg-u.ac.jp



0120-459500

TEL 0877-62-5500(直通) 平日9:30~17:30

FAX 0877-63-4599